

オープンキャンパス内で展示会開催!? それぞれの作品が見せる個性を体験

関西学院大学アカデミックコモンズプロジェクトの SHADECOR は 2024 年 8 月 10 (土) に関西学院大学神戸三田キャンパスのシアタールームにてプロジェクションマッピングを用いて室内展示を行いました。



室内展示の様子

今回は関西学院大学神戸三田キャンパスのオープンキャンパス内の一つのプログラムとして映像の展示を行いました。今回の作品は「博物館の展示物が一か所に集まった」というテーマのもとで制作しました。「美術館」、「水族館」、「科学館」などそれぞれのエリアで異なる展示を楽しむことができます。そのため、それぞれの異なった世界観を楽しむことができる展示となりました。ほかには、工学部の研究室とのコラボレーションで自分の動作に合わせて映像が反応するという作品も制作しました。この作品は見るだけでなく体験できるという新しい形を提供することができました。



室内展示の様子

映像を映すプロジェクターの位置や、映像調整をしている PC を確認するお客様もおり、また、過去の SHADCOR の作品の展示も行っていたので、私たちに興味を持っていただくきっかけになった展示会になった のではないかとも考えております。

■研究室とのコラボ

今回、関西学院大学工学部の山本倫也教授の研究室にご支援いただき、金魚すくいをテーマとした体験型のアクティビティも準備いたしました。

机を水槽に見立て、泳いでくる金魚をセンサー型のポイを用いてす くうことができるものとなっており、多くの来場者の方にお楽しみい ただきました。



アクティビティ展示

■山本研究室について

身体を介してのコミュニケーションこそ普遍的かつ本質的重要性を持っていると考え、うなずきや身振り・手振りなどの身体性に着目した、身体性メディア技術の研究開発を行う研究室。近年は身体動作に基づく感情推定技術の研究も進めている。また、このような仕組みの解明を目指して視線計測、視線インタラクションの研究も実施。この応用として、眼球運動トレーニングのICT化、AI化に関する研究開発も行なっている。

■SHADECOR について

関西学院大学アカデミックコモンズプロジェクト・リードタイプとして、アカデミックコモンズプロジェクト 創設時から活動をしているプロジェクションマッピング制作団体です。主に、外部クライアン トより依頼を頂き、映像を制作しております。

2022 年度より、≪『ソウゾウ』を超えるワクワクを≫をテーマに掲げ、プロジェクションマッピング制作を通して、多くの人々に非日常を体験していただくということをコンセプトに活動しております。2013 年の創設時より、多くのご依頼を頂き、小学校、保育園、建築現場、パイプオルガンへの投影、大阪光のルネサンスなど様々な活動に挑戦しております。近年は投影技術提供のみの依頼も数件いただいております。これまで経験したことのない「ワクワク」をお届けするため、制作活動を行っております。

■SHADECOR についてのお問い合わせ先

SHADECOR 広報部アドレス shadecor.info@gamil.com